

- 問1

中国・四国地方の3つの都市（高知市、高松市、松江市）の気候統計を比較した際、松江市に見られる特徴として、冬の降水量が12月や1月においても100mmを超えている点が挙げられます。このような気候区分を何と呼びますか。最も適切な名称を選んでください。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 日本海側の気候

2. 太平洋側の気候

3. 内陸の気候

4. 瀬戸内の気候
- 問2

中国・四国地方の各県の統計において、工業製品出荷額が10兆円を超え、他県に比べて際立って高い数値を示している県があります。この県の工業が盛んな理由として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。

2. 県内全域に大規模な漁港が多く、水産加工業の出荷額が全国有数の規模であるため

3. 広大な平野を活用した米作りや果樹栽培が盛んで、農業に関連する製造業が発展したため。

4. 内陸部の交通網の整備に伴い、高速道路沿いに先端技術産業の工場が多数進出したため。
- 問3

中国・四国地方の白地図において、瀬戸内海に面した中国地方西部の地域に位置する県の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 県庁所在地の山口市に、国宝の五重塔で知られる瑠璃光寺がある。

2. 県庁所在地の松江市に、国宝の城郭である松江城がある。

3. 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。

4. 県庁所在地の岡山市に、日本三名園の一つである後楽園がある。
- 問4

中国地方に位置する岡山県は、県名と県庁所在地の名称が一致している県の一つです。この県のように、明治時代の廃藩置県を経て成立した自治体において、中心的な城下町の名称がそのまま県名に採用されたケースは多く見られます。岡山県において、県庁が置かれている都市の名称として正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 倉敷市

2. 玉野市

3. 岡山市

4. 津山市
- 問5

1991年から2000年代にかけての徳島県における小売業売場面積の推移について、正しい説明はどれですか。統計資料の数値に基づいた記述を選びなさい。（2024年 京都府公立入試 類似）

1. 2004年に面積が最小となり、2016年にかけて全国平均を上回る急激な増加を見せた。

2. 1991年から2016年にかけて、売場面積は常に100万平方メートル以上を維持している。

3. 1991年から2007年にかけて一貫して減少し続け、商業活動の規模が縮小した。

4. 1991年の約92万平方メートルから増加し、2004年には100万平方メートルを超えた。
- 問6

香川県高松市を含む瀬戸内地域では、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、古くから農業用水を確保するために「ため池」が多く作られてきました。このように降水量が少なくなる地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. 太平洋側から吹き込む夏の季節風が、四国山地を越える際にフェーン現象を引き起こして気温が急上昇するため

2. 冬の北西の季節風が非常に強いものの、日本海側で水分をすべて放出した後の冷たく乾燥した空気が直接流れ込むため

3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため

4. 対馬海流の影響を強く受け、年間を通じて高気圧に覆われる日が多く、上昇気流が発生しにくいいため
- 問7

中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 山口県

2. 島根県

3. 広島県

4. 岡山県
- 問8

岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。

2. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。

3. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。

4. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。
- 問9

島根県の工業構造について、製造品出荷額の統計資料から読み取れる背景や特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. シリコンアイランドと呼ばれるような、大規模な半導体工場を中心とした工業集積が見られる。

2. 高速道路網の整備により、大消費地に供給するための食料品工業が製造品出荷額の第1位となっている。

3. 歴史的な背景に由来する鉄鋼業が、県全体の製造品出荷額において主要な産業の一つとなっている。

4. 阪神工業地帯の一角を担う地域として、大規模な石油化学コンビナートが沿岸部に形成されている。
- 問10

島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。

2. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。

3. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。

4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。
- 問11

東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。

2. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。

3. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。

4. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。
- 問12

日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 豊かな水資源と安価な電力を利用してアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。

2. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かして、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。

3. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。

4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。